

東北のあつらひ

行發日五廿日五月每... 吉梅越堀... 社報時工商北東所行發... 六圓一十部一錢州金一

今日の問題

適材に不適所... 一省の長官として適材を誦... 大臣をやらして見ると、案... 外適材でない場合があり更... 總理大臣として適材を認... められたものも、一轉政黨... 首領としては味増をつける... 場合がないとはいへぬ、外... 務大臣として名外相の譽が... あつた廣田弘毅氏がその後... 總理大臣として、力量手腕... に少からず遺憾の點ありと... 認められたのは今なほ世人... の記憶に新なる所、今後萬... 一政黨首領に祭り上げられ... るとして、果してその成功... が保證されるかはこれも疑... はしい。

人物評論 (一) 古川生

縣下に誇り得る偉大なる人格者 坂本榮助氏を語る



坂本榮助氏を語る... 爲したことを... 敢て他人が... 知らず不問... 却して不問... 不平を感じ... い、不満に思... はないといふ... のが所謂君子... の心境である。

斯界の新人 太田勝康氏



氏康勝田太

今日めき、男振りを上げるとか悪口する輩も居るが... 太田勝康氏がある。... 今日著しく獨自境地を開拓... し土木建築界に於ても唯一... の手腕家として知られる。... 親切な構造、牢固たる建築... 等で好評を博して居り、殊... に太田氏は責任強く如何な... る請負業も期々迄にはきち... んと完成する等斯界稀に見... る人格者として賞揚され安... 心して仕事をまかせること... が出来ると言はれて居る。

福島市長 佐藤澤氏

福島市長 佐藤澤氏... 福島市は人口約五萬戸數八席のあたりにまよもなく... 千六百餘の都市なるも福島文字通り大奮闘と血みごころ... 縣の首都と東北本線及び奥の活動してある佐藤澤氏は... 羽線の重要な地位を占め本福島市長として四期を勤め... 線の政治経済の中樞地である近市政に力を効し且つ慈善の... 時市勢の大発展著しいもの心もつとも深ければ市民よ... かあり産業方面にありては慈父の如く敬ひ慕はれて... 昔は生糸の生産都市としてゐる幸徳な人格者だ今日大... 全國的にその盛名を馳せた進歩を見るも氏の努力と市... るが今やその面影薄も最氏一致團結して俺らが福島... 新化学工業たるステープルの發展に努力してゐる。

訓育標語

石城郡豊岡小學校ヨリ... ココロモスガタモ正シク... シマセウ... 家に歸つて一度は机に... 身なりは心のあらはれ... 禮儀は正しく... 言葉はつきり 高二... 習ふに豫習 習つて復習... 身なりのよい子供は禮儀... よし 尋五... 花瓶の花はいきよ 尋六... 眞面目な通學出世のもと

- 福島市長 佐藤澤
福島市助役 岡野足吉
福島市 石部豊
福島中學校 小檜山久作
福島商業學校 田中健三
福島師範學校長 及川彌平
信夫郡團体事務所主事 後藤吉次郎
川俣町長 渡邊要助
川俣銀行頭取 武藤茂平
川俣郵便局長代理 國分榮市
川俣町 高橋金藏
大久保村 高野藤三郎
大久保小學校長 内島良明
富田消防組頭 古賀安之助
伊達郡團体事務所 仲川潔
桑折郵便局長 遠藤卯兵衛
桑折町 大森常助
齋藤小四郎
半田鑛山事務所 桂八郎治
藤田町長 佐々木八千代
飯野小學校長 佐藤庄左衛門



高湯温泉泉

信夫郡高湯温泉は福島驛より奥羽線に乗り庭坂驛より西に二里、福島驛前東京屋果實店より、高湯温泉玉子湯の玄關まで自動車の優秀なバスが往復してゐる、高湯は温泉情緒に加へてその稀に見る風光の美観は四季ごり／＼の眺めを持ち大自に初夏の新緑の山々に躑躅の花が咲き乱れて美しさは無類である、高湯温泉の明光境へは福島から自動車で三十分、日歸の行樂に適し高湯一周の旅を易とするこ

- 神谷村 村長 佐藤庄太郎 助役 鈴木爲次郎 収入 佐藤長次 川前村 村長 永山忠二 助役 矢内安藏 郵便局長 矢内半藏 鹿島村 村長 志賀直哉 助役 佐藤善太 収入 三島五一郎 消防頭 鈴木一男 小川村 柴崎佐之吉 小川小學校長 大野村 田久徳次郎 大野郵便局長 荒川 康幸 大野小學校長 大谷辰三郎 平土木監督所長 板谷甚二郎 内郷村第一小學校長 佐藤文雄 平庶民金庫専務 諸橋敬一郎 警崎村長 瀧 徳也

- 平町 山崎宣吉 平町産婆女學校長 清野キヨ 安齋卯之吉 富田小學校長 生駒京四郎 富田消防組頭 大原榮三郎 富岡土木監督所長 佐藤 晃 富岡稅務出張所 荒川才一郎 富岡町 早川清久 双葉郡大野村長 渡邊 縫 同 助役 小林雄定 大野小學校長 龜田學次 上岡村助役 遠藤 勇 新山町長 宮本捨吉 助役 小野田七郎 新山町信用組合専務 佐薪五郎 石神小學校長 渡部光喜

- 長塚村長 安井祥治 浪江町長 桑島吉之助 浪江町 横山直次郎 浪江町 佐藤春永 浪江小學校長 根本貞治 幾世橋小學校長 渡邊政信 廣野村長 根本一 龍田小學校長 松本寅八 富岡小學校長 佐藤留之助 久ノ濱小學校長 志賀秀孝 原町々長 堀川一正 同 助役 大浦清次 磯部村長 島卯兵衛 同 助役 村岡右馬治郎 石神村長 大和田長治郎 警崎信用組合専務 石川虎之助

- 八澤村助役 紺野嘉重 鹿島町 若松運藏 鹿島町 相良純次郎 大壘村長 伏見清身 大壘小學校長 佐々木清人 高平村長 紺野 榮 高平村 星源太郎 原町小學校長 前川三省 福浦村消防組頭 末永半兵衛 大野村長 猪狩雄祐 八幡村長 今野善治 眞野村長 牛渡 惣 眞野小學校長 太田宗慈 木材製材建築請負 大秋山市造商店 植田町 電話六五番 福島炭礦株式會社々長 警崎信用組合専務 石川虎之助 菊地徳太郎

- 富岡町 坂本組 電四五番 双葉郡木戸村 石川製材所 石川淺次郎 新山町 半谷醫院 院長 半谷廣男 双葉郡長塚村 石川醫院 院長 石川敏 双葉郡久ノ濱町 漁業組合事務所 新妻吉之助 原町 渡邊科醫院 電一三七番 原町 土木請負業 庄司卷造 小高町會議員 古内龜次郎 郡山無盡株式會社 原町出張所 主任 近藤章 石城郡赤井村 川瀬幸治

平病院 院長 醫學博士 鈴木定藏 (平町南町元共濟病院跡)電話六四一番 内科 院長 醫學博士 鈴木定藏 小兒科 部長 醫學士 木下基一 内臓外科 部長 醫學士 横山喜俊 一般外科 部長 醫學士 池谷宗三郎 産婦人科 部長 醫學士 横山喜俊 皮膚泌尿器科 部長 醫學士 岡田重徳 レントゲン科 部長 醫學士 岡田重徳 物理療法科 技師 岡田重徳 藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平 (診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄 (夜間診療に從事ス)急患ハ此ノ限リニアラズ) 往診隨時病室完備一入院隨時自炊ノ便アリ) 内科・外科 院長 醫學士 金成忠義 性病科 醫學士 江尻伊三郎 皮膚科・泌尿器科・性病科 花柳病科 醫學博士 江尻伊三郎 平町 電話六九番 度量衡、モノサシ、計量器、体温計 マス、ハカリ、寒暖計 三關内藥局 藥劑師 關内 榮助 平四丁目 電話四〇番 釜屋商店 警城セメント會社特約代理店 三井生命保險平代理店 電話九番・九九番 東京振替口座一〇九五六 平町田町一番地 重田眼科醫院 (元福島貯蓄銀行跡)